コスミックエンジニアリング

小型 HD 中継・伝送車　オートキャリー

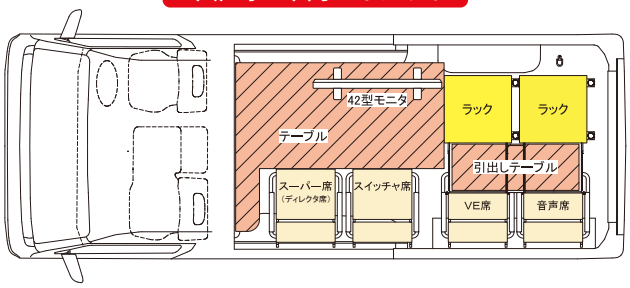
車内 レイアウト・車内写真

無架装，車内レイアウト可変，大容量 発電システム標準装備の高機能 中継・伝送車です。

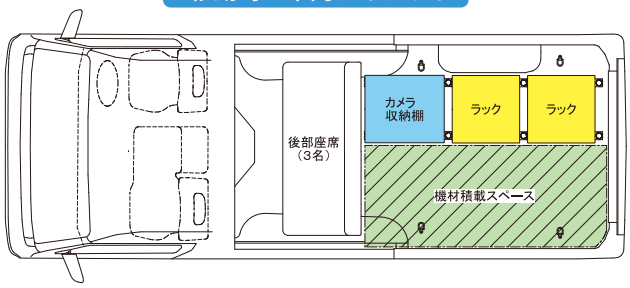
A仕様　車内レイアウト

弊社独自の機器ラック積載法（特許申請 第 2013-183624）により、車両を改造せずに機器ラックの固定や配置替えを自在に行うことができます。これにより、ラックの積みおろしが簡単に行え、更にラックの配置も運搬時（移動時）と中継時とで変えることができますので、広大な作業スペースを確保することができます。

中継時　車内レイアウト



移動時　車内レイアウト



A仕様の特長

- スイッチャ席とスーパー席（ディレクタ席）に大型テーブル（W1600×D900）を設置できますので、長時間ゆったりと作業を行うことができます。テーブル下は足がのばせるほど広々としています。
- VE 席と音声席を独立して設けました。狭い中継車の中で効率良く作業が行えます。
- 送出モニタに 42 型を使用していますので、スーパー、スイッチャ、VE、音声 すべての席からのモニターが可能です。
- 標準 8 入力、最大 12 入力（拡張時）のスイッチャを装備していますので、6 台のカメラ＋ポールカメラ、レコーダ／プレーヤ 2 台、キャラクタジェネレーター（Fill,Key）でのシステム運用が可能です。
- 重量用ルーフデッキ標準装備です。屋根上での作業ができるうえ、ポールカメラの設置、無線アンテナの設置（地上高 約 5.5m）が可能です。
- ルーフデッキに 7m 高のポールを取り付けることができます。地上高 約 9m です。
- 大容量で安定した発電システムを標準搭載しています。
  車輌のエンジンルーム内に発電機を取り付けるシステムで、多くの放送局での運用実績があります。小型・軽量で、外部への突起物は一切ありません。車内のエアコンを回しながら大容量発電をし、静寂性も保ちます。
  発電容量は AC 出力 3kVA、DC24V 出力、DC12V 出力付で、CPU バックアップの為の UPS も装備しています。
  （6kVA の大容量発電機も取付け可能です。）
- 中継車内は、LED 作業灯、電波時計、サービスコンセント等完備です。また、天井部には小物の取り付けが可能なユーティリティーレールが装備されています。

助手席より車内後方を撮影
手前からディレクタ／スーパー席、スイッチャ席、VE 席、音声席。
手前のD/S席にはキャラジェネ用パソコンが置かれます。

運転席より車内後方を撮影
手前からディレクタ／スーパー席、スイッチャ席、VE 席、音声席。
スイッチャ席後ろのスライドドア部にはカーテンが取付けられます。

左スライドドア部より車内後方を撮影
手前からスイッチャ席、VE 席、音声席。
スイッチャ席のモニタは 42 型マルチビューワ。

ディレクタ／スーパー席より車内後方を撮影
手前からスイッチャ席、VE 席、音声席。

後方より車内前方を撮影
手前から音声席、VE 席、スイッチャ席、ディレクタ／スーパー席。VE 席と音声席のテーブルは収納式です。

左前より撮影（移動時）
後部席の下に小型三脚やポールが積めます。機器ラックは床レールにしっかり固定されていて動きません。

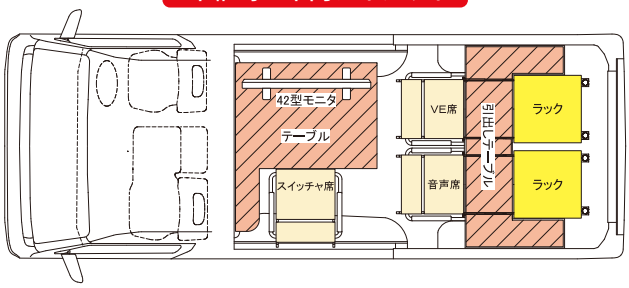
右側スライドドアを開けて撮影（移動時）
カメラ収納ラックは 1 段で 2 台収納、3 段式で合計 6 台積めます。

後方より撮影（移動時）
走行時には発々はバンドで固定します。ポールとカメラケーブルを積載すれば出発できます。

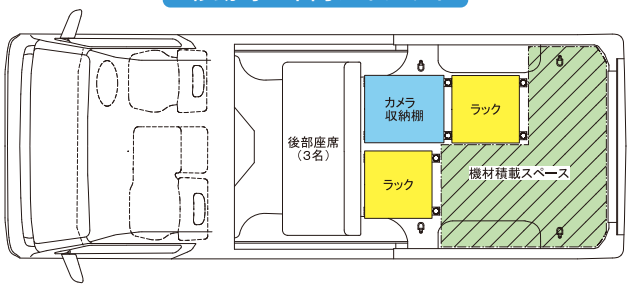
B仕様　車内レイアウト

機器ラックを 2 列配置で積載する構造です。中継車、伝送車として使用しない時には機器ラック固定装置を取り外せば通常の貨物車になります。（ラック固定装置は取り付け、取り外しができます。）
機器ラックは 25RU が 2 本、合計 50RU の収容力を持っています。このラックシステムは局舎内でそのままスタジオサブシステムとして使用できるようになっていますので、車両、機材ともに休眠時間を極限まで減らすことが可能です。

中継時　車内レイアウト



移動時　車内レイアウト



B仕様の特長

- スイッチャ席には W900×D900 の大型テーブルに 42 型液晶モニタを配置し、ゆったりと作業を行うことができます。
- VE 席と音声席はスイッチャ席より離して、それぞれが車内移動できる配置にしています。また、車内幅いっぱいのテーブルを取り付けてあり、広々とした作業スペースを確保しています。
- 大容量で安定した発電システムを標準搭載しています。
  車輌のエンジンルーム内に発電機を取り付けるシステムで、多くの放送局での運用実績があります。小型・軽量で、外部への突起物は一切ありません。車内のエアコンを回しながら大容量発電をし、静寂性も保ちます。
  発電容量は AC 出力 3kVA、DC24V 出力、DC12V 出力付で、CPU バックアップの為の UPS も装備しています。
  （6kVA の大容量発電機も取付け可能です。）
- 機器配置以外の仕様は A 仕様と同じです。

左スライドドア部より車内後方を撮影
手前からスイッチャ／ディレクタ席、右奥が音声席、左奥が VE 席。手前テーブルの 42 型モニタは外して撮影しています。

左スライドドア部より車内を撮影
手前からスイッチャ／ディレクタ席、右奥が音声席、左奥が VE 席。

左スライドドア部より車内を撮影
スイッチャ／ディレクタ席。

左スライドドア部より車内後方を撮影
左側が VE 席、右側が音声席。

左スライドドア部より車内後方を撮影
左側が VE ラック、右側が音声ラック上部モニタハウスは左側がラインモニタと波形、ベクトルモニタ、右側がカメラモニタ。

左スライドドア部より車内を撮影（移動時）
後部席の後ろのラックは頑丈な床レールにしっかり固定されていて動きません。

右スライドドア部より車内を撮影（移動時）
後部席の後ろのラックはカメラ収納ラックと音声ラック。

後方より撮影（移動時）
移動時には発々はバンドで固定します。ポールとカメラケーブルを積載すれば出発できます。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

⚠ 安全に関するご注意	ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

2013.12 版

株式会社 コスミックエンジニアリング

商品のお問い合わせ ： 本社営業部 TEL 042-586-2933（代） FAX 042-584-0314
http://www.cosmic-eng.co.jp/ e-mail c1000@cosmic-eng.co.jp

● 本社 〒191-0065 日野市旭が丘3-2-11 042-586-2933（代） 042-586-2650（SI）
● 新横浜R&Dセンター 〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-14-20-704 045-474-0778